



2018年度
新専門医制度

血液内科

Hematology

研修プログラム到達目標

血液疾患の病態・検査法を理解して
感染対策やリスク管理に配慮しながら
治療を立案・実践できる。

プログラム責任者：中村 文彦

連絡先： funakamura@hosp.ncgm.go.jp

ローテーション期間に基づく到達目標

3ヶ月

血液疾患の診療における感染対策とリスクマネジメントを理解し、実践できる。血液疾患の各種検査（骨髄像・フローサイトメトリー、染色体・遺伝子検査、免疫固定法）の所見を理解する。

4.5ヶ月

造血器腫瘍に対する化学療法（自家造血幹細胞移植を含む）を立案・実践し、その合併症の管理ができる。

6ヶ月

造血器腫瘍に対する同種造血幹細胞移植を立案・実践し、その合併症の管理ができる。

重点研修期間に基づく到達目標

重点研修1年型

入院患者を担当し、初期臨床研修医を適切に指導できる。
外来診療を経験する。
症例報告の学会発表と論文執筆を進める。

重点研修2年型

(1年型の到達目標に加えて)

倫理面に配慮しながら、適切に後方視的臨床研究を進める。
臨床研究の学会発表と論文執筆を進める。